ストップ!! 地球温暖化

「富士市地球温暖化対策実行計画（事務事業編）」、「富士市グリーン購入基本方針」平成24年度の取り組み結果

市は、市内の事業所の一つとして、職員一丸となって環境にやさしい行動に努めています。

皆さんも、職場や家庭での生活を見直し、身近なことから省エネ行動・グリーン購入への取り組みをお願いします。

富士市地球温暖化対策実行計画（事務事業編）

市は、「富士市地球温暖化対策実行計画（事務事業編）」を第二次計画として策定し、平成23年度から取り組んでいます。

この計画では、5つの区分に分け、市役所の事務事業において発生する温室効果ガス排出量を、平成27年度までに、基準年度である平成21年度に対し、全体で9・5％削減することを目標に掲げています。

区分別温室効果ガス排出量（$t\text{-}CO_2$）

区分	排出量（$t\text{-}CO_2$）		削減量（$t\text{-}CO_2$）	削減率(%)	
	H21（基準年度）	H24		H24	H27目標値
市役所独自に取り組むことのできる排出量	35,662.3	36,072.6	410.3	1.2	-5.9
一般廃棄物焼却に伴う排出量	28,391.4	28,316.5	-74.9	-0.3	-15
下水・し尿処理に伴う排出量	1,794.2	1,805.2	11	0.6	10.7
車両の使用に伴う排出量	785.3	768.3	-16.9	-2.2	0
笑気ガスの使用に伴う排出量	334.8	148.8	-186	-55.6	-66.7
合計	66,967.9	67,111.4	143.5	0.2	-9.5

※四捨五入しているため、数値が一致しない場合があります。

平成24年度は、基準年度である平成21年度と比較し、全体で0・2％増加しました。

〈主な増減要因〉

①エネルギー使用量は5・5％減少したが、電力会社の排出係数（※）がふえたことにより排出量が増加

※1キロワットの電力使用でどれだけのCO_2（二酸化炭素）が排出されるかを示す値。

②一般廃棄物中の廃プラスチック割合の減少

③自動車燃料における軽油使用量の削減

④中央病院における麻酔方法の変更による笑気ガス使用量の削減

今後も引き続き、職員のエコ意識を高め、省エネ行動を推進するとともに、施設の更新の際には省エネタイプにするなど、エネルギー使用量の削減に努めていきます。

富士市グリーン購入基本方針 平成24年度購入結果

グリーン購入とは、消耗品などを購入する前に必要性を熟考し、環境負荷ができるだけ小さい製品を優先して購入することです。

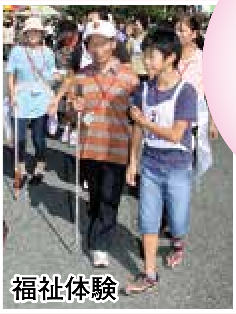
平成24年度でグリーン購入率の高かったものは、トイレットペーパー、事務用封筒（紙製）、附箋紙などです。また、公用車は、低公害車を7台導入しました。

「富士市環境報告書」「富士市地球温暖化対策実行計画」などについての問い合わせ　環境総務課　環境政策担当

☎55-2902　FAX 51-0522　E ka-kankyousoumu@div.city.fuji.shizuoka.jp

であい ふれあい わかちあい

市民福祉まつり ステージ


福祉体験

第33回 市民福祉まつり

と　き／10月20日（日）9時30分～15時

ところ／中央公園イベント広場 ※小雨決行。

内　容／ステージ発表、各種福祉体験、啓発コーナー、バザー、親子のふれあいなど

※高齢者や障害のある人で介助が必要な人は、来場者サポートボランティアがお手伝いしますので、安心してお出かけください。

問い合わせ　社会福祉協議会　☎(64)6600　FAX(64)6567

昨年の福祉展

第43回 富士市福祉展

高齢者、身体障害児（者）、知的障害児（者）などが、丹精込めてつくった作品を発表します。

と　き／10月16～20日 9～17時（20日は16時まで）

ところ／ロゼシアター1階展示室

入場料／無料

内　容／絵画、手芸品、書道、写真など約2500点を展示

問い合わせ　福祉総務課　☎(55)2840　FAX(52)2290